

役員立候補者等公示

公示番号 ー 06

立候補役職名	全道理事			
(ふりがな)	つなぶち みほ	性別	生年月日	年齢
氏名	綱淵 美穂	女	1985年2月23日	35 歳
勤務先名	永山地域包括支援センター			
会員番号	3 8 4 9 6	市町村	旭川市	道北地区支部
主な活動歴	2015年～2019年まで道北地区支部の幹事として、若年層会員や三福祉士会共催の研修会企画開催を担当。北海道社会福祉士会の理事として、2期務めて参りました。2期目は企画総務委員会・子ども未来部会を兼務し、企画総務委員会ではソーシャルワーカーデーや広報推進活動、子ども未来部会では新型コロナウイルスにて参集による研修会が困難な中、委員の協力の元、zoomを活用したオンライン研修会を開催しております。			
立候補理由・抱負	2017年6月より2期会員理事として活動に取り組んできましたが、政策提言などの積み残しの課題や、更なる会の発展に尽力させていただきたく立候補いたしました。 2期目においてはコロナ禍により集合での研修開催が困難となり、担当委員と共にzoomの使用方法やオンラインでの研修企画に取り組んで来ました。参加者より「オンラインだから参加出来た」という意見もあり、参集とオンライン併用の研修形態など、北海道の広域性や社会情勢を考慮して会員が研修会に参加しやすい体制づくりが出来ればと考えております。またオンライン未経験者へも気軽に参加しやすいようにサポートを行いたいと思っております。 今期においてメールやLineなどSNSを活用した情報発信なども現在行っておりますが、さらに会員にとっての有益な情報発信の強化や各支部との連携強化などに取り組む必要性も感じており、少しでも改善できればと思っております。			
推薦者 1	宮澤 俊	会員番号	5 9 7 4 5	道北地区支部
推薦理由	私が綱淵氏を推薦する理由として、子ども未来部会、ワーカーズサロンに運営委員として各種研修の企画・立案に率先して関わっていることです。特にオンラインを用いての研修企画に長けていて、他のメンバーが不慣れな中、リーダーシップを取り会の運営に寄与してきました。コロナ禍により、オンラインでの研修の必要性が高まる中、その卓越した技術や社会福祉に対する情熱を持ち合わせている為、理事に推薦したいと思います。			
推薦者 2	棟方 康明	会員番号	2 7 4 5 7	道北地区支部
推薦理由	綱淵さんは、障がい福祉・医療現場の経験を持ち、現在は、地域福祉分野である地域包括支援センターの職員として活躍されています。地区ブロック内では、ワーカーズサロンの運営に携わり、多職種との連携の中で、会員の学習機会の確保や、いろいろな専門職の声に耳を傾け、自己研鑽等に努められています。北海道社会福祉士会理事としては、企画総務委員会・子ども未来部会の担当理事として、今年度感染症対策により集合しての研修会等が困難な状況下であっても、部会委員をまとめ、子ども未来部会では、いち早くオンラインでの研修機会を実施し、私も部会委員として一緒に携わらせて頂いていますが、とても信頼でき、尊敬できる社会福祉士です。綱淵さんであれば、会員の研修体系が変わってきている現在の状況下においても、引き続き北海道社会福祉士会の理事として、会の発展に力を発揮して頂けると思い、会員推薦理事として推薦させていただきます。			
推薦者 3	佐藤 雅幸	会員番号	4 3 0 4	道北地区支部
推薦理由	綱淵さんは、入会後すぐに道北地区支部の役員を経験、道社会福祉士会の理事となり2期の実績があります。地域包括支援センターでの業務を行いながら、会務に尽力いただいています。1期目から企画総務委員会担当理事として、現在も継続して広報推進に取り組んでおられます。また、2期目から「こども未来部会」の部会長として委員とともに精力的に研修を企画され、コロナ禍においてもZ o o mを利用した研修を早く開始するなど、会員のために情報発信や、研修の実施と多忙の中会務を行っていただいています。現在の会務を推進していく上で欠かせない存在です。継続して理事として会務の推進にご尽力いただきたく理事に推薦させていただきます。			